

令和5年度 石狩市教育委員会会議（9月定例会）会議録

令和5年9月26日（火）
市役所本庁舎 第2委員会室

開会 13時00分

○委員の出欠状況

委 員 氏 名	出席	欠席	備 考
教育長 佐々木 隆哉	○		
委 員 松 尾 拓 也	○		教育長職務代理
委 員 根 本 壽 夫	○		
委 員 坪 田 清 美	○		
委 員 鈴 木 里 美	○		

○会議出席者

役 職 名	氏 名
生涯学習部長	蛯 谷 学 俊
生涯学習部次長（教育指導担当）	高 橋 真
生涯学習部次長（社会教育担当）	伊 藤 学 志
総務企画課長	東 薫
学校教育課長	森 本 栄 樹
教育支援課長	鈴 木 昌 裕
市民図書館副館長	岩 城 千 恵
社会教育課長（兼公民館長）	斎 藤 晶
給食センター長	高 石 康 弘
文化財課長	小 島 工
総務企画課主幹	笠 井 剛
総務企画課総務企画担当主査	鎌 田 晶 彦
総務企画課総務企画担当主任	波 京 平

○傍聴者 0名

議事日程

日程第1 会議録署名委員の指名

日程第2 議案審議

議案第1号 令和5年度就学援助費受給否認定処分について再審査を求める審査請求について【裁決】

日程第3 教育長報告

日程第4 報告事項

- ① 令和5年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載に係る同意について
- ② 令和5年度石狩市教職員研修「サマーセミナー」実施報告
- ③ 令和5年度「俳句のまち～いしかり～」俳句コンテストの実施結果について

日程第5 その他

日程第6 次回定例会の開催日程

開会宣言

(佐々木教育長)

ただいまから令和5年度教育委員会会議9月定例会を開会いたします。

日程第1 会議録署名委員の指名

(佐々木教育長)

日程第1会議録署名委員の指名ですが、これは根本委員にお願いをします。

日程第2 議案審議

(佐々木教育長)

日程第2 議案審議を議題とします。

議案第1号の審議を非公開とする件について

(佐々木教育長)

議案第1号につきましては、石狩市教育委員会会議規則第15条第1項第8号訴訟又は不服申立てに関することに該当しますので、非公開案件として後ほど審議したいと思いますが、ご異議ありませんか。

【異議なし】

(佐々木教育長)

ご異議なしと認め、非公開案件とすることに決定しました。

日程第3 教育長報告

(佐々木教育長)

次に、日程第3 教育長報告を議題といたします。9月定例会での教育長報告につきましては、資料をお配りしております。これをご覧いただきまして、報告に代えさせていただきたいと思いますが、ご質問などあればお願ひいたします。

(松尾委員)

9月6日の「レバンガ北海道決起集会」について、内容を教えてください。

(佐々木教育長)

レバンガ北海道とは、昨年の秋に当市と連携協定を結びまして、昨シーズン石狩市民2,000人程を無料でご招待いただいたと記憶しております。また、試合会場では市の特産品の販売などを行っている関係から2023年2024年シーズン開幕に際して決起集会が開催され、お声が掛かったので出席しており、他の自治体では、札幌市、江別市、北広島市が来ていました。

(松尾委員)

分かりました。ありがとうございます。

(佐々木教育長)

他にございませんでしょうか。

【質問なし】

(佐々木教育長)

ないようですので、教育長報告については了承ということでおよろしいですか。

【異議なし】

(佐々木教育長)

ご異議なしと認め、教育長報告について了解をいただきました。以上で、日程第3教育長報告を終了します。

日程第4 報告事項

(佐々木教育長)

次に日程第4 報告事項を議題といたします。報告事項①令和5年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載に係る同意について、事務局から説明をお願いします。

(高橋次長)

私から、報告事項①令和5年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載に係る同意について、ご説明いたします。お手元の資料をご覧ください。1ページ目に示されておりるように、道教委より、11月を目途に公表を予定している令和5年度全国学力学習状況調査「北海道版結果報告書」に市町村結果を掲載し、公表したいと本市へ照会がありました。2ページ目をご覧ください。教育長が決定し、本案件について同意すると回答している資料であります。ちなみに、どのような形式で石狩市の学力学習状況調査の結果が公表されるかについては、5ページ目をご覧ください。資料のとおりA4サイズ1枚もので公表されます。石狩市における全国学力学習状況調査の今年度結果報告につきましては、10月の教育委員会定例会において、その詳細を報告させていただきます。私からは以上です。

(佐々木教育長)

ただいまの説明に関して、ご意見、ご質問等はありませんか。

(松尾委員)

確認ですが、10月に報告いただく際は、資料5ページの形式となりますか、または別形式を予定していますか。

(高橋次長)

レーダーチャートで、お示しいたします。また、詳細結果の分析、例年市のホームページでも公表している資料を基に、さらに説明を加えて報告させていただきます。

(松尾委員)

分かりました。

(佐々木教育長)

他にございますか。

【意見・質問なし】

(佐々木教育長)

ないようですので、報告事項①を了解ということでおろしいでしょうか。

【異議なし】

(佐々木教育長)

ご異議なしと認め、報告事項①は了解をいたしました。次に報告事項の②令和5年度石狩市教職員研修「サマーセミナー」の実施報告について、事務局から説明をお願いします。

(高橋次長)

私から報告事項②令和5年度石狩市教職員研修「サマーセミナー」の実施報告についてご説明いたします。お手元の資料をご覧ください。

小中学校夏休み中の7月24日から28日までの計5日間、9つの講座を実施しました。受講人数は、全教職員数の50.9パーセントの申込みがあり、そのうち実際に受講された方の割合は96.4パーセントがありました。当日、体調不良や部活動の引率などにより、12名が欠席しました。

次に各講座のアンケートなどをご説明いたします。実施後、受講者アンケートでは、「おおむね満足」と答えていた方が、93.7パーセント。参加する日程も含めて参加し易いと書いていた方が94.9パーセントになっております。なお、講座内容につきましては、資料にもありますように「石狩市の自然・産業・歴史等に関わる石狩学」が4講座。不登校、ＩＣＴ機器の活用、学習指導

など今日的な教育課題に関する講座を実施したところです。講座の様子につきましては、写真付きの資料をご覧ください。一人一人の参加者から取りましたアンケートにつきましても、5ページ以降をご覧ください。次年度に向けてということで、2点記載いたしました。1点目は今年度実施いたしました9講座の実績を踏まえて、今後も時節に応じた内容を検討し開催するということです。もう1点目が運営面での工夫をすることが必要ということです。 私からは以上です。

(佐々木教育長)

ただいまの説明に関して、ご意見、ご質問等はありませんか。

(松尾委員)

講座6の読みの指導に参加させていただきました。すごく良い内容で、私自身大変勉強になりました。きっと運営面でいろいろとご苦労されたと思いますが、引き続き充実した内容のサマーセミナーの開催をご検討いただけたと、ありがとうございます。 大変お疲れ様でした。

(佐々木教育長)

受講された委員皆様より感想をいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(鈴木委員)

私は、手話の講座と歴史探訪に参加させていただきました。手話は、石狩が手話の街であることで、手話は言語であるということについて、改めて学べる良い機会になったと思いました。ろう者の方が講師であり、生活するなかで感じたことを聞かせていただきました。人工内耳について、お話をされたときに、親目線、子どもに人工内耳の手術をすることが、すごくよかったですと感じる一方、子どもからすると人工内耳であることによりハンディキャップもあって、スポーツをすることが制限されることもあり、そういうことについて慎重になるということも大事なことかなということを話されていたことが印象的でした。

歴史探訪については、石狩は砂地であるということで、先人が砂地であるこの土地をどのように活用していくかということを一生懸命考え、取組んだ結果、今の石狩に繋がっているんだなっていうことを知ったときにも、先人の苦労があっての今の石狩なんだなっていうことを知ることができ、大変良かったと思いました。最後に、担当された皆さん、暑い中いろいろと準備をしていただけたことに大変感謝しております。ありがとうございました。

(根本委員)

私は、講座1の不登校などの子供への指導について、参加させていただきました。参加率がすごく高くて、先生方の意識が向いているのだなと感じました。内容としては、少し専門的であり、難しさを感じました。具体的な事例に沿った相談内容を基にしている話や現場の声といった内容であると良いと感じました。

(坪田委員)

不登校について、参加させていただきました。スクールソーシャルワーカーの専門的な部分のお話が多かったです。また、チームでやっていかなくてはならないのだなということが、改めて勉強になりました。ありがとうございました。

(佐々木教育長)

他にございますか。

【意見・質問なし】

(佐々木教育長)

ないようですので、報告事項②を了解ということでおろしいでしょうか。

【異議なし】

(佐々木教育長)

ご異議なしと認め、報告事項②は了解をいたしました。次に報告事項の③令和5年度「俳句のまちへいしかり～」俳句コンテストの実施結果について、事務局から説明をお願いします。

(斎藤課長)

私から令和5年度「俳句のまちへいしかり」俳句コンテストの実施結果について説明いたします。第19回俳句コンテスト一般の部は応募者数147名、応募句数293句であり、昨年度と比べ応募者数、応募句数ともに増加いたしました。第18回子供俳句コンテストは、小学校1,540名、中学校519名、合計2,059名の応募がありました。小中学校ともに応募者数は減少しましたが、全小中学校から応募いただきました。広報10月号に天位、地位、優秀賞のみ掲載予定であります。一般の部の最優秀賞である天位のみ、10月25日水曜日に弁天歴史公園内樂山居で表彰を行い、天位作品を刻んだ句碑のお披露目もする予定でございます。私か

らは以上です。

(佐々木教育長)

ただいまの説明に関して、ご意見、ご質問等はありませんか。

(根本委員)

小中学生の応募について、昨年は偏っていましたが、今年度は幅広い学校より応募があり非常に良かったと感じております。

(佐々木教育長)

他にございますか。

【意見・質問なし】

(佐々木教育長)

ないようですので、報告事項③を了解ということでよろしいでしょうか。

【異議なし】

(佐々木教育長)

ご異議なしと認め、報告事項③は了解をいたしました。以上で、日程第4報告事項を終了します。

日程第5 その他

(佐々木教育長)

次に、日程第5 その他を議題とします。教育委員の皆さんから何かございませんか。

(佐々木教育長)

ないようですので、事務局から何かありませんか。

(斎藤課長)

私から、石狩市民カレッジ15周年について、説明させていただきます。平成21年4月に石狩市民カレッジが開校し、今年で15周年を迎えます。そこで15周年記念とし、特別講座を実施いたします。講座の演題は「江戸期から明治期に

おける石狩の歴史について知ろう～村山家の資料をとおして～」であります。講師は、石狩市民カレッジ運営委員であります石狩市郷土研究会会長の村山燿一さんです。日時は10月24日火曜日10時から11時半まで、会場は花川北コミュニティセンターです。内容は、石狩市になじみの深い村山家、その10代目にあたります村山燿一さんに村山家の資料をとおして、江戸期から明治期にまでの石狩の歴史を語っていただきます。申込先は、社会教育課または石狩市民カレッジのホームページで受付ております。締切は、10月10日火曜日です。

また懇親会について、お知らせいたします。学長や教育委員の皆様、そして協賛していただいている企業に声をかけまして実施いたします。日時は10月24日火曜日の18時から会場は市民プール2階で行います。

続きまして、「大人の図書館 JAZZ NIGHT」について、ご説明いたします。石狩市民図書館でジャズを楽しむ大人のコンサートを開催いたします。優れた芸術文化に触れる機会を提供するとともに多様な世代が数多く来館する市民図書館を会場として実施することで、社会教育活動や図書館活動を広くPRでき、生涯学習の機会の充実を図ることを目的としております。軽食やアルコールの販売もございます。また、当日は閲覧室を夜間、開放しますので、本を読むこともできます。日時は10月29日日曜日18時から20時まで演奏会場は市民図書館のエントランスホールです。出演は奥野義典カルテット＆玉川健一郎の5人です。

続きまして、市民文化祭について、ご説明いたします。令和5年度第68回石狩市民文化祭は、新型コロナウイルス感染症の影響で、令和2年度から3年間は中止や規模を縮小し開催しており、今年度は4年ぶりにコロナ前の規模で実施いたします。昨年度は展示部門をアートウォームで、1ヶ月間にわたり密を避けるために前期2週間、後期2週間の2回に分け、実施しておりましたが、今回は会場及び開催日数を元どおりに実施いたします。舞台部門は、10月14日、15日の2日間、両日とも10時から開催します。会場は花川北コミュニティセンター。内容は、日本舞踊、伝統芸能、伝承芸能、洋舞、洋楽ほかでございます。展示部門は、10月20日から22日までの3日間、10時から16時まで、ただし最終日は15時までございます。会場は花川南コミュニティセンター。内容は、絵画、写真、書道、文芸、陶芸、手工芸であります。また1階ロビーでは、お茶席、2階では、手打ちそばコーナーを開設致します。昨年も実施いたしましたスタンプラリーは、今年度も継続いたします。私からは以上です。

（岩城副館長）

ピンク色のチラシをご覧ください。今年度で13回目となる科学の祭典 in 石狩を10月7日・土曜日、8日・日曜日の2日間実施します。今年は4年ぶりとな

るブースを設けるリアル開催となり、両日3ブース出展のミニ開催となっております。時間は、両日とも13時から16時、会場は石狩市民図書館の視聴覚ホール、研修室1、研修室3で実施いたします。出展内容につきまして、チラシ裏面に記載されておりますので、ご覧ください。まず。初日の7日土曜日は「作ってみよう 色々なエネルギー」「星の砂を見てみよう」「タネアート～海浜植物のタネを見て触って、遊んでみよう～」の3ブースになります。2日目となる8日、日曜日は「石狩海岸の生きものクイズ大会」「マイ・ストロー・オーボエとマイ・ストロー・クラリネットをつくろう」そして、初日にも出店しました「タネアート」の3ブースになります。

今年度ミニ開催となった理由につきまして、チラシ表側の右下部分に記載がありますとおり、この事業は、こども夢基金の助成金から運営費用の大半を捻出しています。子ども夢基金の申請は、前年度の11月下旬が締め切りとなっており、今回の申請は、昨年11月29日が締め切りとなっておりました。申請の際は、具体的な内容を記載した開催要項や予算案などを提出する必要がありますので、昨年11月は新型コロナウィルス感染症がまだ2類であったことから、ミニ開催としながらリアルで実施する方法を模索しました。平成23年度から始まったこの事業は、市民図書館と隣接する子ども未来館の2つの会場で出展ブース20以上、参加者数約1,000人から2,000人という規模で行ってきました。コロナ禍となった令和2年度以降の3年間はオンラインでの開催を行っております。オンラインでの開催は新たな可能性を感じてはおりましたが、やはり物足りなさもあり、昨年度は一方の配信サービスから参加者との応答性あるイベントに発展させたという経緯がございます。やはりリアル開催の臨場感、科学の祭典というその性質から、ブース出展者と参加者とのその場だからこそ味わえるやりとりの重要性から昨年11月時点の申請では、小規模であってもリアルに開催したいという願いから、今回のミニ開催につながっております。私からは以上です。

(小島課長)

いしかり砂丘の風資料館では、本年度3回目のテーマ展であります、「漂着物の考古学」を開催中です。石狩川の河口周辺に流れ着いた土器片ですか、陶磁器、琥珀などの漂着物を中心に、その起源や由来を探りながら、考古学と関連分野から見た地域の歴史文化について紹介しております。開催期間は9月20日から11月6日までございます。機会がありましたら、資料館に足をお運びいただければ幸いです。私からは以上です。

(佐々木教育長)

ただいま、報告がありましたが、ご質問などあればお願ひいたします。はじめに私から確認してもよろしいでしょうか。科学の祭典でチケット制と書いているのは、どのようなやり方でしょうか。

(岩城副館長)

ミニ開催ということで受け入れる人数が決まっていることから、チケット配布を行うブースもあるという状況になっております。そのため場合によっては、体験ができない可能性もあるということを赤文字でチラシ下段のところに記載しております。

(佐々木教育長)

分かりました。他にございますでしょうか。

【質問なし】

(佐々木教育長)

ないようでございますので、その他については、了解ということでよろしいですか。

【異議なし】

(佐々木教育長)

その他については了解といたします。以上で日程第5その他を終了いたします。

日程第6 次回定例会の開催日程

(佐々木教育長)

次に日程第6 次回会議の開催についてを議題といたします。次回は、10月31日、火曜日13時30分からの開催を予定してございますので、よろしくお願ひいたします。

(佐々木教育長)

以上をもちまして、公開案件の審議は終了いたします。引き続き非公開案件の審議をいたします。説明員以外の方は退席お願ひいたします。

【非公開案件の審議等】

閉会宣言

(佐々木教育長)

以上をもって、9月定例会の案件はすべて終了いたしました。これをもちまして、令和5年度教育委員会会議9月定例会を閉会いたします。

閉会14時00分

【非公開案件の審議等の結果】

議案第1号 令和5年度就学援助費受給否認定処分について再審査を求める審査請求について【裁決】

原案どおり可決した。(質疑等省略)

会議録署名

上記会議の経過を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和6年3月29日

教育長 佐々木 隆哉

署名委員 根本 壽夫